

発行場 西原町役場 〒903-01 西原町字嘉手苜112番地 電話 (09894)-5-4533 印刷 丸正印刷 (協) 丸正印刷

Table with population statistics: 町の世帯・人口 (昭和63年6月末現在), 6月の人口移動. Includes rows for total population, males, females, births, deaths, marriages, divorces.

うるおいと安らぎのある都市づくり

自然緑地の保全と墓地地域の適切な誘導

町墓地地域指定検討委員会を設置

「文教のまち西原」づくりを推進する町(平安恒政町長)では、七月十三日午後二時、町役場会議室において、西原町墓地地域指定検討委員会を設置、同委員会委員への委嘱状の交付式を行った。



うるおいと安らぎのある都市づくりで西原町墓地地域指定検討委員会を設置：7月13日町役場会議室

これは、本町の急激な都市化現象、自然緑地が減少していく中、町民にうるおいと安らぎを与える憩いの場として本町の平野部をとりまく自然緑地の豊かな傾斜部を自然と調和のとれた緑地地域として

町の世帯・人口 (昭和63年6月末現在) 世帯数 7,243世帯 人口 24,462人 男 12,534人 女 11,928人



「第一回字誌づくり講習会」の様子：7月11日、町社会福祉センター

呉屋・祖堅氏の受章祝う 春の叙勲受章祝賀会賑う

七月七日、午後六時半より町中央公民館において町(平安恒政町長)、町議会(親泊輝武議長)、那覇在住町郷友会(大城栄徳会長)主催、昭和六十三年春の叙勲受章祝賀会を盛大に開催した。

今回の叙勲受章者は、呉屋永得氏(字小波津出身)の勲四等瑞宝章(地方自治功勞)、祖堅方政氏(字我謝出身)の勲五等瑞宝章(自動車運送事業の発展に貢献された)。

「字誌」を編集し後世へ！ 第一回字誌づくり講習会催す

第一回字誌づくり講習会が七月十一日、午後三時半より町主催により町社会福祉センターにおいて開催された。これは、戦前、戦後の各字の様子(生活習慣、文化、人物、体験等)を調査、記録し字誌を編集し、文化遺産として後世へ継承し、明日の地域づくりへの手掛かりとしていこうというもの。

8月19日「平和バス」出発 親子で平和を考える追体験

八月十九日(金)午前八時半、『親子で学ぶ戦争追体験平和バス』が町中央公民館前より出発します。町(平安恒政町長)・町教育委員会(稲福恭助教育長)共催による平和バスターは戦後四十数年が経過した今日去った大戦で多くの尊い生命と財産及び数多くの文化遺産を失い、県民をはじめ町民に多大な悲しみと打撃を与えたとして、あの悲惨な戦争を二度とくり返させないためにも風化しつつある戦争体験を子孫へ正しく伝承するため、親子で戦災跡地や平和祈念資料館等を訪ね、追体験を通して平和の尊さを学習し、町民の平和に対する意識の高揚を図ろうというもの。





# 米軍の湖水訓練抗議決議など議決 昭和63年第4回町議会定例会

昭和六十二年第四回町議会定例会が六月二十七日から開かれ、報告一件、承認四件、決議三件が原案通り全会一致により可決された。

今回可決された主な議案は、  
①昭和六十三年度町一般会計補正予算②昭和六十三年度町国民健康保険特別会計補正予算③内閣都市下水道工事請負契約締結④町税条例の一部を改正する条例⑤町国民健康保険特別会計における弾力条項適用について⑥昭和六十三年度町老人保健特別会計補正予算⑦昭和六十二年度町老人保健特別会計補正予算⑧町国民健康保険税条例の一部を改正する条例などである。

また、①教育委員会委員の任命(喜屋武清氏)②固定資産評価員の選任(棚原盛光氏)の同意二件も同意された。

更に、議員提案により提出された①在沖米海浜隊の湖水訓練に対する抗議決議②国庫補助負担率の復元に関する緊急要望決議も議決され関係機関へ送付されることになった。

# 64年9月開校予定で起工式 沖繩キリスト教短期大学



沖繩キリスト教短期大学が起工式  
：7月2日、翁長運堂原

「文教のまち西原」を目指す本町に、沖繩キリスト教短期大学(大城実学長)が移転することになった。

七月二日午後、建設予定地の翁長運堂原において同大学キャンパス起工式が関係者約二百人が参加して行われた。

同大学は、敷地面積、三万九千六百九十九平方メートル、建築延面積、九千九百三十一平方メートル、建物は、鉄筋コンクリートの五階建てで、総事業費二十六億五千万円。

工事完成は、六十四年七月で、九月より開校の予定。

## 国民年金沖繩特別措置

### 国民年金の手続が必要です

#### 昭和45年3月までの間に 沖繩に住んでいたことのある方

沖繩の国民年金は、本土より9年遅れて発足したため本土に住んでいた人と同じ国民年金の加入期間を満たすことができませんでした。

そのため、特別措置として昭和36年4月から昭和45年3月までの20歳以上の期間が、保険料免除期間とみなされることになっています。

#### 対象となる方は

大正15年4月2日から昭和25年4月1日までに生まれた者。

#### 対象となる期間は

昭和36年4月1日から昭和45年3月31日(昭和36年4月1日に20歳未満の者は、20歳に達した日から昭和45年3月31日まで)までの間に沖繩に住所を有していた期間は、保険料免除期間とみなし、国庫負担により年金額の5%が支給されます。

#### 手続きは

印鑑、年金手帳を持参の上「沖繩特別措置対象者該当申出書」を町役場国民年金係へ提出すればよいことになっております。

ただし、厚生年金保険、共済組合の加入期間及び改正前の復帰特別措置で免除とみなされた期間は除かれます。また、旧厚生年金等や旧共済組合から老齢年金又は退職老齢年金を受給している者も除かれます。

追納保険料をさかのぼって納められます。

合から老齢年金又は退職老齢年金を受給している者も除かれます。

TEL 5-4729

# 9月11日に町長選 8月16日に事務説明会

- 西原町選挙管理委員会(糸数雄介委員長)は、昭和六十三年十月五日任期満了にともなう西原町長選挙を次の通り執行することを決定しました。
- 一、投票日  
昭和六十三年九月十一日(日) 午前七時から午後六時まで
- 二、開票日(即日開票)  
昭和六十三年九月五日(日) 午前八時三十分から午後五時まで
- 三、告示日  
昭和六十三年九月六日(火)
- 四、基準日及び登録日  
昭和六十三年九月五日(日)
- 五、縦覧期間  
九月六日から九月七日まで 午前八時三十分から午後五時まで
- 六、町長選挙立候補予定者事務説明会  
八月十六日(火)午後三時 町役場会議室



務説明会  
八月十六日(火)午後三時  
町役場会議室

◎詳しい事は、町選挙管理委員会まで問い合わせ下さい。  
☎五五〇二(内一二四)

## 高等学校入学資格認定試験 就学義務猶予免除者の皆さん

### 就学義務猶予免除者の皆さん

文部省初等中等教育局高等学校課では、昭和六十三年度就学義務猶予免除者の中学校卒業程度認定試験受験案内を左記により実施しています。

この認定試験は、病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため、義務教育諸学校に就学することができず就学を猶予又は免除された者等に對し、中学校卒業同等以上の学力があるかどうかについて認定試験を行い、合格者に高等学校入学資格を与えようというものである。

受験ご希望の方は左記により手続きを済ませて下さい。

#### 一、受験資格

昭和六十四年三月三十一日までに満十五歳以上になる者で、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する者。

(1)現在、義務教育諸学校への就学猶予、免除を受けている者又は以前に受けた者。

(2)旧尋常小学校又は旧国民学校への就学、猶予又は免除を受けた者。

(3)義務教育諸学校を卒業できなかった者で、手続きを完了した者又は免除を受けた者。

#### 二、問い合わせ先

沖繩県教育委員会  
☎〇九八八・六六二・七四一  
西原町教育委員会  
☎五五二・六五五・六

## 第93期青年隊員募集中!

### 沖繩産業開発青年協会

社団法人・沖繩産業開発青年協会では、機械技術者、社会の中堅青年として活躍しようとする青年、農業自営を志す青年、海外へ移住しようとする青年達を集め「働きながら学ぶ」ことを基調に、地域社会に役立つ青年を養成するため第93期青年隊員を左記により募集しております。

課までお問い合わせ下さい。  
沖繩産業開発青年協会  
☎〇九八〇・四三二・二一八  
町役場産業課  
☎五五〇・一三

#### 寄付金

△沖繩県観葉生産出荷組合・沖繩県鉢物生産組合・沖繩県樹観葉生産組合の代表、屋嘉比盛喜氏より「観葉フェア'88」のチャリティー収益金として町社協へ十五万円。

#### 香典返し

▽字我謝九八番地の小橋川賢さん故母カメさんの香典返しとして町社協へ十五万円。

国民年金保険料、4月・5月・6月分は7月末までに納付して下さい。



# 功労者、団体等を表彰 健全育成運動の定着を推進

西原町青少年健全育成協議会（平安恒政会長）主催、第八回町青少年健全育成町民総決起大会が七月九日午後二時より町中央公民館で開催された。これは、最近における青少年の非行の低年齢化、深夜徘徊の増加傾向などの対策として、町民一人ひとりが青少年の健全育成に対する理解と意識を高め、地域での育成活動の充実強化を図り、青少年が希望と自信をもって明るく強く育つことを願い、青少年の健全育成運動の定着を図り、明るい文教のまちづくりを推進しようとするもの。

大会には、町内協力団体の代表者をはじめ、浦添警察署、学校長ら関係者約五〇〇名余が参加した。

大会では、平安会長あいさつの後、青少年健全育成功労者や団体及び善行青少年の表彰、小・中・高校生を代表しての意見発表、親泊輝武町議会議長や池間武俊浦添警察署長の激励のあいさつ、大会宣言決議などが行われた。

なお、青少年健全育成で表彰された方は次の通り。

【功労者】伊計和浩（スポーツ少年団）、平田寛栄（同）、宮平正輝（町子連）、玉寄美代（更生保護婦人会）、大城政信（西高）、金城和夫（西小PTA）、久銘次利男（坂小PTA）、井口信子（東小PTA）、伊佐三郎（同）、饒平名知行（同）。

【団体】西原高校男子バレーボール父母の会、西原中学校女子バレーボール父母の会、嘉手苺ブレイブス父母の会、



第8回町青少年健全育成町民総決起大会：7月9日町中央公民館

嘉手苺ブレイブス。  
【善行青少年】呉屋真紀（同六年）、新垣直彦（同六年）、仲松睦子（同六年）、崎原盛勝（同六年）、藤本亮（同六年）、松岡洋子（同六年）、与那城武（西小四年）、奥浜良（同五年）、平良力（同五年）、福地和行（同六年）、宮平匡太（同六年）、比嘉亮（同六年）、山城啓（同六年）、内間竜吾（同六年）、長嶺由人（同六年）、新垣香織（同六年）、松岡清香（同六年）、崎原真由美（同六年）、渡久地弥生（同六年）、奥那嶺美乃（同六年）、糸数多恵（坂小六年）、川満理恵（同六年）、新垣さなえ（同六年）、武富美樹（同六年）、伊川直樹（同六年）、金城英男（東中三年）、伊川正樹（西中三年）、手登根真也（同二年）、宮里エリ子（同二年）、与那嶺美奈代（同二年）

以上敬省略

熱心に救急法など学ぶ  
プール開放に向け指導者講習会

町教育委員会（稲福恭助教育長）では、七月九日から十日の三日間、昭和六十三年度プール開放水泳指導者講習会を西原小学校プールにおいて開催した。

これは、西原小プール開放に向けて、各地域の指導者へ水泳の指導法、救急法、プールの管理法を学んでもらい、町民が一人でも多く泳げるように安全なプールの開放実施と地域、仲間づくりの推進を目的とする。講習会には、各地域の指導者や団体リーダー約三十名余が参加、熱心にプールの使用心得や救急法を学び、プール開放への知識と技術の習得に励んだ。



水泳指導者講習会を開く：7月10日、西原小プール

健康増進と医療費軽減を図る  
操体教室に50名余が参加

「操体教室で町民の健康増進と医療費の軽減を図ろう」と町国民健康保険課、町保健衛生課では、腰やヒザ、肩こりなどで長年悩んでいる方を対象に六月十四日から三十日の五回コースで操体教室を開催した。

操体法とは、自分で体の歪みを治す健康法で、自分自身を代表し、宮平匡太主将の強い全国大会出場に向けての決意が述べられた。

平安町長は、「西原クラブの活躍は、町民の誇りであり八月の全国大会に向け、チームワークを発揮し、悔いのないようベストを尽くして頑張ってください。」と激励。

西原クラブが凱旋報告  
八月に全国大会へ出場

第八回ライオンカップ全日本小学生バレーボール沖縄県大会で男子西原クラブ（中山博光監督）が見事優勝。

西原クラブは、八月十三日から東京での全国大会への出場を前に、七月四日午後、町役場を訪れ、凱旋報告した。

報告には、高良武治中学校長、屋宜宣太郎PTA副会長、宮平正和父母の会々長はじめ中山監督以下九選手が出席、選手を代表し、宮平匡太主将の強い全国大会出場に向けての決意が述べられた。

平安町長は、「西原クラブの活躍は、町民の誇りであり八月の全国大会に向け、チームワークを発揮し、悔いのないようベストを尽くして頑張ってください。」と激励。



操体法で腰痛・肩こりの解消：町社会福祉センター

## 児童扶養手当受給者の皆さん 提出期間：8月11日～8月17日まで

児童扶養手当、特別児童扶養手当の受給者の皆さんは、毎年一回現況届を提出することになっております。この現況届は、証書の切り替えと、受給者の前年度の所得状況、養育状況について確認するためのものです。この現況届を提出しないと、きつづいて支給を受ける資格があっても八月分以後の手当の支払いを受けることができず、詳しいことは福祉課へ電話五〇一五〇一（内線）十三（特別）児童扶養手当係

提出期間：八月十一日～十七日  
受付時間：午前九時～午後四時（土曜日は午前中）  
受付場所：町役場福祉課

「空きかんは家まで一緒に」  
空かん散乱防止統一キャンペーンについて

近年、空きかんが道路の周辺空地、公園、海浜及び行楽地等に散乱し、生活環境の美観を著しく損ね社会的な問題になってきている。空かんの散乱は、住民の生活の妨げとなり、空きかんは家ひとりのちよっとした心がけが必要であります。

町民の皆様、「空きかんは家まで一緒に」を合言葉に環境美化に努めましょう。

グラウンドゴルフ大会など計画  
高齢者健康体力づくり教室

町教育委員会、町国民健康保険課主催、「高齢者健康体力づくり教室」が七月四日（月）から毎週月曜日の十回コースでスタートした。

これは、高齢者の健康づくりを推進し、医療費の軽減を図ることを目的とするもので、軽スポーツやレクリエーション、薬草の取り扱い方、体力年齢調べ、グラウンドゴルフ大会などを計画している。

同教室では、町内各行政区より五十人余のお年寄りが参加、若者にも負けない意気込みで、軽スポーツ（グラウンドゴルフ）や薬草の講義などに熱心に学習を深めている。

「空きかんは家まで一緒に」  
空かん散乱防止統一キャンペーンについて

近年、空きかんが道路の周辺空地、公園、海浜及び行楽地等に散乱し、生活環境の美観を著しく損ね社会的な問題になってきている。空かんの散乱は、住民の生活の妨げとなり、空きかんは家ひとりのちよっとした心がけが必要であります。

町民の皆様、「空きかんは家まで一緒に」を合言葉に環境美化に努めましょう。



# 功労者十二名を表彰

## 町P連定期総会催す

町PTA連絡協議会(新川雅権会長)の昭和六十三年定期総会が七月八日午後七時より町中央公民館において開



町P連総会で功労者12名を表彰  
：7月8日、町中央公民館にて

催された。

総会には、平安町長、親泊町議会議長、稲福町教育長のほか来賓多数はじめ、各学校、PTA代表ら約五〇人余が出席、会長あいさつの後、PTA功労者表彰、昭和六十二年度会務報告及び決算報告及び承認、昭和六十三年活動計画案及び予算案審議及び承認、役員選出などを行い、全会一致により承認、決定された。

また、平安町長、親泊町議会議長の祝辞、稲福町教育長や与那嶺町学推協会長の激励

のあいさつなどを受けた。なお、PTA功労者被表彰者は次の通り。

- 田場健造(前坂田小学校)
- 喜屋武清(前西原小学校)
- 石垣栄洋(町P連監査員)
- 仲本 實(前坂田小教頭)
- 比嘉幸子(町P連事務局長)
- 仲村元惟(前西原中教頭)
- 城間英一(町P連監査員)

# 反戦・平和で『西原の塔』清掃

## ボーイスカウト西原第一団

ボーイスカウト西原第一団(喜屋武一行団委員長)では去る六月十八日午後三時より西原町翁長にある『西原の塔』の清掃作業を行った。

これは、『慰霊の日』を前に、同団が発足以来、奉仕活動の一環と、反戦、平和を願って実施しているもので今回で八



反戦・平和を願い清掃作業  
：6月18日、西原の塔

- 銘苺清一(坂田小監査員)
- 宮城次郎(西原東小会長)
- 金城和夫(西小環境整備委員長)
- 上原光子(西原中副会長)
- 幸地芳江(西原東中婦人部副部長)



(敬省略)

回目を数える。

清掃作業には、同団のシニア隊・ボーイ隊(新川喜勇隊長)、カブ隊のほか父兄など三〇人余が参加、手にカマやホウキを持参し、額に汗を流しながら、雑草を刈り、木の葉などを拾い集め清掃作業に取り組んだ。

# 親子キャンプで相互理解

## 坂田小第四学年PTA

坂田小学校(比嘉秀雄校長)第四学年のPTA主催、親子野外宿泊キャンプが七月二日、三日の両日、同校グラウンドにおいて実施された。

これは、同校四年生全員が野外キャンプを通し、お互いを理解し合うと同時に、保護者相互の理解と子供達の様子を知り合うという目的を

# 銀バス西原営業所スタート

## 定時運行で町民サービス

那覇交通(銀バス)西原営業所が七月六日よりスタート。銀バス西原線は従来、本町我謝の折り返しで運行していたが、この度、宇安室に営業

所を新設、定時運行と運行系統の合理化を図るため、西原線と糸満線が運行することになった。六日の開通式には、平安町長はじめ、地域代表ら

理解しているというもの。野外キャンプには、四年生全児童及び保護者約二百名余が参加、児童を中心とするテント張り(十五張)実習、夕食づくり、キャンプファイヤー、レクゲームなどを実施。坂田小四年生の児童たちにとって、学校生活の中で、親子で初めての野外キャンプを通して、親子のふれ合い、仲間通しの友情を深め、意義のある素晴らしい体験をした。



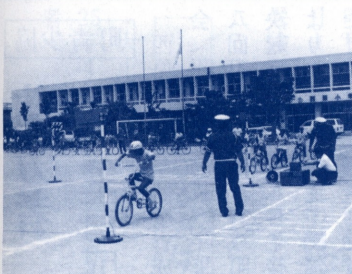
テント張り、夕食づくりも親子で  
：7月2日、坂田小学校にて

# 西原小が交通安全教室

## 自転車の正しい乗り方等学ぶ

西原小学校(高良武治校長)では、七月八日午前、夏休みを前に、交通安全教育特別授業を実施した。

一年生から三年生は各クラスで交通安全についてのお話、四年生は、映画を通して交通安全についての学習、五年生と六年生は、校庭において、自転車の安全な乗り方について、浦添署交通課及び自転車



自転車の正しい乗り方を学ぶ  
：7月8日、西原小グラウンド

安全協会の指導を受けた。

特に、自転車の安全な乗り方、左折、右折方法などについては、前方、後方の安全確認動作などは、日頃おこなわれておらず、指導者より何度も注意を受け、自転車に乗った時の道路での運転方法などを再確認した。

# 入国警備官を募集

福岡入国管理局那覇支局では、昭和六十三年度の入国警備官採用試験を十月十六日(日)同十七日(月)の両日実施することになりました。

受付期間は八月二十六日(金)から九月八日(木)(当日消印)

までとなっております。受験希望者は、左記により

ご応募下さい。

一、受験資格

昭和40年4月2日(昭和46年4月1日生まれ)の者

二、採用予定数

約55名

三、試験日

昭和63年10月16日(日)および10月17日(月)

四、問い合わせ先

那覇市樋川一―一五―一五  
福岡入国管理局那覇支局  
☎〇九八八―三二―四一八五  
三位一九・四号棟

# 親睦・健康づくりでソフトボール大会

## 18区内間団地自治会

十八区(内間団地)自治会(稲福勇会長)主催の昭和六十三年各棟対抗男女混合によるソフトボール大会が去る

六月十九日午前九時より、西原小学校グラウンドで開催された。

これは、自治会各棟会員の親睦と健康増進を図ると同時に、町体協主催のソフトボール大会の選手選考を兼ねて行われたもの。

大会には、各棟応援団を結成し約三〇〇人余が参加、珍プレーや好プレーを続出しながら熱戦を展開した。試合の結果は次の通り。

☆優勝―一〇号棟

準優勝―二号棟  
三位―九・四号棟

【男子シングルス】  
優勝―宮里正紀  
準優勝―上原義人

【男子ダブルス】  
優勝―泉明光、新川常廣  
準優勝―田本浩二、小那覇義光

【女子シングルス】  
優勝―浦崎千恵子  
準優勝―新川綾乃

【女子ダブルス】  
優勝―宮平恵子、浦崎千恵子  
準優勝―久高政子、小橋川チエミ



第8回町テニス選手権大会  
入賞のメンバー：6月26日

道路をまもる月間：8月1日～8月31日 8月10日は「道の日」  
わたしたちは、緑を豊かにし、美しいまちをつくりましょう。